

西公園の石碑・モニュメント一覧

石碑名称	建立	人物	いわれ等について
①菊池養之輔歌碑 きくちようのすけかひ	昭和44年	菊池 養之輔 きくち ようのすけ	仙台市名誉市民 大正昭和の政治家(日本社会党) 「新しき 世界のために 靴の紐 結ぶしもべと 我をならしめ」
②山城大椽國包累代鍛刀の地碑 やましろのだいじょうくにかねるいだいたんとうのちひ	昭和55年	國包 くにかん	初代國包は仙台藩 伊達家の刀工 武将でもある
③浜夢助句碑 はまゆめすけくひ	昭和37年	浜 夢助 はま ゆめすけ	東北の川柳の発展に尽力 「雪国に うまれ 無口に 馴らされる」
④菊田畫博碑 きくたがはくひ	不明	菊田 伊州 きくた いしゅう	江戸時代後期に活躍した絵師 仙台四大画家の一人 他に東東洋、小池曲江、菅井梅閑
⑤愛宕山 あたごやま	不明		嘉永4年(1851年)11月12日と刻まれている 愛宕神社に関連したものである
⑥山神 やまのかみ	不明		嘉永4年(1851年)11月12日と刻まれている 「小牛田山の神」に関連したものである
⑦殉職消防組員招魂碑 じゆんしよくしゅうぼうくみいんしゅうこんひ	昭和6年		公益財団法人宮城県消防協会が慰霊祭を行っている
⑧故内大臣海軍大將子爵齋藤公碑 こないだいじんかいぐんたいしゅうこしやくさいとうこうひ	昭和15年	齋藤 實 さいとう まこと	岩手県水沢市出身 第9代 内大臣 第30代 内閣総理大臣
⑨宮城県殉職警察官の碑 みやぎけんじゆんしよくけいさつかんのひ	昭和8年		殉職した警察官の霊をまつり、永遠にその勲功を讃えるもの 公益財団法人警察協会が管理
⑩支倉六右衛門碑 はせくらうくえもんひ	明治41年	支倉 常長 支倉六右衛門長経	安土桃山時代から江戸時代初期にかけての武将 慶長遣欧使節団を率いてヨーロッパまで渡航した
⑪「移松梅記」碑 「いしよばいき？」ひ	明治8年	山家 豊三郎 やんべ とよさぶろう	明治時代に自分の屋敷を開放し、元武士や庶民に店を開かせ、 現在が一番町商店街の基礎を作った
⑫佐久間晴嶽碑 さくませいかくひ	大正5年	佐久間 晴嶽	仙台藩の絵師 菊田伊洲の娘婿である 南材木町小学校初代校長
⑬巴溪先生頌徳之碑 はけいせんせいしゅうとくのひ	昭和3年	佐々木 巴溪 ささき はけい	明治昭和時代前期の書家、神職
⑭芭蕉の句碑 ばしょうのくひ	明治26年	松尾 芭蕉 甫山、烟岳ら総俳士連	芭蕉の二百回忌で建てられたものと推定、田植塚と呼ばれる 「風流のはしめや奥の田植うた 者世越(はせを)」
⑮道標 みちしるべ	明治26年	鎌田 浦山 佐藤 潜龍ら	桜ヶ岡公園再興の節、建てられたもの 「初空や・・・」云々の句が刻してある
⑯明治天皇御駐輦址碑 めいじてんのうごちゅうれんしひ	昭和2年	明治天皇	明治9年に西公園で開催されていた宮城博覧会の観覧を記念した もの 博覧会では競馬が催された
⑰高橋鳳翠先生頌徳之碑 たかはしほうすいせんせいしゅうとくのひ	昭和60年	高橋 鳳翠	東北書道会初代会長 七回忌を機に建立された 生涯師を持たず、鳳翠流の書風を確立した
⑱針の碑 はりひ	昭和60年		社団法人日本和裁士会宮城県支部創立30周年を記念し建立された もの 宮城県知事 山本壯一郎書
⑲力士駒ヶ嶽之碑 りきしこまがたけひ	大正6年	駒ヶ嶽 國力 こまがたけくにりき	明治大正期の力士 宮城県遠田郡涌谷町出身 最高位は大関 以後宮城県からは約100年、横綱や大関は出ていない
⑳報徳記念碑 ほうとくきねんひ	大正5年		國體之精華(国体の精華)に関するもの 今泉定助? 撰文 明治期の天皇主権、忠孝の精神を表したものと推測
㉑仙臺市長遠藤庸治紀功碑 せんたいしちょうえんどうようじきこうひ	大正8年	遠藤 庸治	初代仙台市長 八重紅枝垂桜を広めた結果、この桜が遠藤桜とも 呼ばれる また京都の平安神宮創建にあたり献上している
㉒明治天皇御駐輦所址 めいじてんのうごちゅうれんしよあと	昭和5年	明治天皇	明治9年に西公園内で旧仙台藩士12名により行われた天覧騎射が 開催され、その観覧を記念したもの
㉓仙台キリシタン殉教碑 せんたいきりしたんじゆんきょうひ	昭和46年		1624年に真冬の八瀬川で水責めの拷問を受け殉教したカルバ リオ神父と8名の殉教碑である その他6名の殉教があった
㉔常盤木学園発祥地の記念碑 ときわきがくえんはっしょうちのきねんひ	平成7年		昭和3年4月元柳町(西公園内)に設立される 昭和20年第二次世界大戦により校舎を焼失
㉕仙台高校発祥の地記念碑 せんたいこうこうはっしょうのちきねんひ	平成27年		記念碑が建てられた場所は戦火で校舎が消失した場所である 創立75周年記念事業によるもの
㉖仙台市簡易商業学校跡碑 せんたいしかんいしやうぎやうがっこうあとひ	平成17年		明治29年西公園内にあった立町小学校を間借りし、発足した 創立100周年記念事業によるもの

モニュメント名称	設置	人物等	作品について
㉗彫刻「ふたり」 ちょうこく「ふたり」	昭和59年	朝倉 響子 あさくら きょうこ	ふたりが、昼と夜、空と山のはざまのうつろいゆく時空のなか で、時として、語らい、自由にふれあうことを願っています
㉘彫刻「杜に聴く」 ちょうこく「もりにきく」	昭和61年	兩宮 敬子 あめのみや けいこ	健康で豊かな仙台市の素晴らしい発展を願って制作しました
㉙こけし塔 こけしとう	昭和36年	仙台商工会議所	観光振興を目的に設置された高さ7.4m・重さ8tの铸件こけし で、仙台商工会議所が中心となり設置された
㉚SL C60-1号 えすえる しーろくまる いちごう	昭和44年	日本国有鉄道	当時の仙台市在住の小学生が国鉄東北支社に手紙を送ったこと がきっかけとなり、西公園に設置された
㉛東勇作 牧神像 あずまゆうさく ぼくしんぞう	平成26年	村田 勝四郎 むらた かつしろう	福岡RKB毎日放送敷地内に置かれていたが、公益社団法人日 本バレエ協会の働きかけにより、東勇作が生まれ育った仙台市 青葉区の西公園に設置された
㉜杜の都れんが下水洞窟 もりのみやこれんがげすどうくつ	明治30年		明治に築造され、現在も使用されている歴史的に貴重な煉瓦下 水道。天窓から地下の下水道管を見学できる。